

谷川俊太郎『未来へ』テスト対策練習問題と過去問まとめ

年	組	番	名前
---	---	---	----

問1 『未来へ』の作者をひらがなで書きなさい。

問2 『未来へ』の詩の形式を漢字5字で書きなさい。

問3 『未来へ』は、いくつの連から成る詩か答えなさい。

問4 第一連の三行目「この形この色の香りは計りしれぬ過去から来た」に使われている表現技法を、次の中から一つ選び、○で囲みなさい。

- ア：擬人法
- イ：擬態法
- ウ：反復法
- エ：倒置法
- オ：対句法
- カ：省略法
- キ：体言止め

問5 第一連で、1行目の「今日」と対比して使われている「時を表す言葉」を、詩の中から7字で抜き出しなさい。

問6 この詩の中で、「過去についての疑問」と「未来についての疑問」を提示しているのはそれぞれどの連か、漢数字で答えなさい。

過去についての疑問：

未来についての疑問：



問7 第二連にある「無数の生と死が埋もれている」とはどういうことか。次の中から一つ選び、○で囲みなさい。

ア：道の下には死人が多く埋まっているということ。

イ：道の下には人間の犠牲になった多くの動物が埋まっているということ。

ウ：数え切れない命の営みと死の積み重ねの上に、今の道があるということ。

エ：数多くの生き物が、道の下で生死をかけて戦っているということ。

問8 第三連の七行目「照りつけるこの太陽がいつか冷え切るまでに」は、どのようなことを表すための言葉か。「時間の～」に続くように答えなさい。

問9 第四連「人はそれを生きることができ / 限りある日々の彼方を見つめて」に使われている表現技法を漢字3字で答えなさい。

問10 第四連に「限りある日々の彼方を見つめて」とあるが、「彼方」をどのようなものと考えているか。それが分かる部分を、第五連の中から7字で抜き出さなさい。

問11 第五連「きみが未来だから」に込めた作者の思いとして、最も適切なものを次の中から一つ選び、○で囲みなさい。

ア：あなたが無事に生きていれば、必ず大人の世界がやってくるということ。

イ：未来はただ待つものではなく、自分自身の手で創り出していくものだということ。

ウ：未来は、焦らなくても待っていれば必ずやってくるものだということ。

エ：未来は、これまで育ててくれた大人たちからの贈り物だということ。



谷川俊太郎『未来へ』テスト対策練習問題と過去問まとめ (解答)

問1 たにかわしゅんたろう

【解説】漢字では「谷川俊太郎」と書くよ。日本を代表する有名な詩人の一人だね。「谷」や「俊」の字を間違えないように注意しよう。

問2 口語自由詩

【解説】『未来へ』は、今の私たちが普段使っている話しことばで書かれているね。さらに、五・七・五などの決まった音数や形式にしばられない自由詩なので、「口語自由詩」となるよ。基本事項として確実に答えられるようにしておこう。

問3 五つ（五連）

【解説】詩の「連」とは、行をあけて区切られた、詩の大きなまとまりのこと。この詩は5つのまとまりから構成されているよ。

問4 ア

【解説】「香り」は人間ではないのに、「来た」と人のように表しているため、擬人法として読むことができるよ。

問5 計りしれぬ過去

【解説】道端に咲くスミレが「今日」咲いていることに対して、それが咲くまでに必要だった「計りしれぬ過去」の長さが対比されているね。

問6 過去についての疑問：第一連、第二連

未来についての疑問：第三連

【解説】第一連の「どれだけの時が必要だったことだろう」、第二連の「どれだけのけものが人々が通ったことだろう」は、過去の積み重ねに対する問いだね。第三連の「どんな力が働くのだろう」は、未来の時間の広がりや目に見えない力への問いを示しているよ。



問7 ウ

【解説】遠くまで続く道ができるまでに、どれだけの獣や人が通っただろうか。私たちの立っている現在は、数多くの生き物が死にゆくほどに長い年月と、命の歴史の積み重ねの上にあるということを表しているんだね。

問8 時間の果てしないほどの長さ

【解説】今熱く照りつけている太陽が冷え切るまでには、想像もつかないほど途方もない時間がかかるよね。非常に長い時間の広がりの中で、「未来」を見つめていることがわかる表現だよ。

問9 倒置法

【解説】普通の語順なら、「限りある日々の彼方を見つめて、人はそれを生きることができる」となるよね。あえて順番を逆にすることで、「彼方＝未来」という言葉の印象を強めているんだ。

問10 未だ来ないもの

【解説】「彼方」とは「向こう側」のこと。ここでは、「未だ来ないもの」、つまり「未来」のことを指しているんだ。未来は、まだ来ていない時間としてとらえられているね。

問11 イ

【解説】「誰もきみに未来を贈ることはできない」という言葉の通り、未来は誰かからプレゼントされるものではないんだ。果てしない過去から命を受け継いだ「きみ」自身がどう生きるかで未来が決まる、という力強いメッセージが込められているよ。

